

# 第1章

## はじめに

- 1.1 目次
- 1.2 まえがき

第1章 はじめに

第2章 水中の放射性セシウムの存在形態と濃度レベル

第3章 採水・保管方法

第4章 目的・濃度レベルに応じた測定方法の考え方

第5章 全量測定

第6章 固液分離法および懸濁態放射性Cs測定法

第7章 溶存態放射性Csの濃縮・測定法

第8章 おわりに

水中の放射性セシウム濃度は、東京電力福島第一原子力発電所の事故（以下、福島原発事故）で放出された放射性セシウムの長期環境動態評価、作物への移行等を評価する上での基盤情報として重要である。

本資料は2015年に公表された「環境放射能モニタリングのための水中の放射性セシウムの前処理法・分析法」を基本として、各手法について、最新情報にアップデートをしたものである。

本技術資料が、水中の放射性セシウムのモニタリングに関わる関係者、さらにはそれらのデータを読み解く市民および自治体関係者の方々によって有用な情報になれば幸いである。

なお、本技術資料は、最新の知見等が追加された場合には、定期的に更新をしていく予定である。